

令和7年度 課の運営方針書

消防本部 予防課

1 課の運営方針

【課の使命】

火災予防行政の強化充実を図ります。

【課の目標】

- ① 多くの人が集まる防火対象物の防火安全を目指し、病院、物販店舗等、大規模な防火対象物の予防査察を実施します。
- ② 予防広報を推進し、市広報等を活用するなど効果的な広報により、防火意識の高揚を図ります。
- ③ 住宅用火災警報器による火災被害の軽減につながった奏功事例等を広報することで設置を促進するとともに、設置済みの住宅には維持管理について市広報等を通じて啓発を行います。
- ④ 住宅防火対策の推進として地区を設定し、一人暮らしの高齢者宅を訪問して住宅防火診断を行うとともに、住宅防火講話を実施します。
- ⑤ 幼年・少年消防クラブや女性防火クラブの活動を支援し、防火意識の醸成に努めます。

【行政経営への取組み】

職員の業務負担を減らすため、新たに導入される消防OAシステムの研究を図り、効率的な予防業務への取り込みを行います。また、紙媒体で保有している防火対象物情報を電子化し、各種届出を電子申請とすることで市民サービスの向上と業務の合理化を図ります。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

(予防査察担当) 防火対象物の予防査察を行い、防火管理等の指導を実施します。火災予防条例に基づく届出処理、住宅防火に関する指導、消防クラブ員の育成指導を行います。火災の原因調査により出火原因を究明し、類似火災の防止に役立てます。
(建築設備担当) 建築確認等の消防同意、消防用設備等の設置指導、審査及び検査を行います。劇場等の定員管理、火気使用禁止場所等の指定を行い、建物の安全を確保します。圧縮アセチレンガス等の届出、建築物の仮使用承認の協議、消防設備士に対する指導を行います。

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	6 人	うち	正職員	6 人	・	会計年度任用職員	0 人	人件費	正職員	43,620 千円	会計年度任用職員	千円
-----	-----	----	-----	-----	---	----------	-----	-----	-----	-----------	----------	----

※R5職員平均給与(7,270 千円)ベース ※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	317 千円	歳出予算額	706 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	1 事業
-------	--------	-------	--------	-------------	---------	------

4 課の中期目標（優先順） 第3次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	5 防災・安全 2 消防・救急体制の充実 3 予防体制の強化	○高齢者やその関係者が、自ら住宅における防火対策を行えるよう、防火指導等を通じて必要な情報の提供を推進します。また、多数の人が集まる建物等への立入検査を実施し、消防法令違反については是正指導を推進します。 ○火災予防行政に関する届出・申請等のデジタル化、オンラインによる各種講習会の開催など予防業務のDX化を推進し、市民サービスの向上に努めます。 ○幼年・少年消防クラブや女性防火クラブの活動を支援し、防火意識の醸成に努めます。